



スキー協通信

No.473

発行

2024.12.1

東京都勤労者スキー協議会

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22山柿ビル3F 03-5842-1932

ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：info@tokyoskikyo.org

ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)

00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

広報局専用 E-mail：tskikyo.koho@gmail.com

発行責任者

出崎福男



2024 クラブ交流BBQ 2024/10/27 小金井公園



情報を持ち寄り、シーズン直前の大交流会!!



※スキーメイトの年間購読料納入の時期になりました。スキーメイト11月号に納付書を添付しますので、手続きのほどよろしくお願いいたします。(総務局より)

目次

リレーエッセイ「雪紋」／「スキーセミナー2024」続編 アンケートより……………	2頁
東京スキー競技大会案内……………	3頁
2024 クラブ交流BBQ報告／シャトー塩沢GSポール練習会案内……………	4頁
第13回指導員ミーティング報告／12・1月のカレンダー／エビノシッポ……………	5頁
会議の報告／かたしなポールキャンプ案内……………	6頁

東京スキー協 クラブ交流BBQを終えて

東京スキー協 副理事長 星野 昌弘

リレーエッセイ 

7月27日の第2回東京スキー協理事会で、常任理事としてBBQ担当に指名されました。今年は、昨年まで行われていた平和駅伝&BBQ交流会を、各クラブ交流会主体のBBQとして開催することにしました。交流会を目的としたため、各クラブから最低1名以上のご参加をお願いし、結果的には12クラブ42名（子ども2名含む）の参加となりました。

私自身は、何回かBBQに要員として参加したことはあるものの、何をどうすればよいか全くわからず困ってしまいました。昨年まで担当していた市川前会長から資料を貰い、とりあえず場所と日程だけを決めたものの、あとは実行委員会で決めるということにしました。

実行委員としては私のほかに車田さん、小柳さん、梶並さん、そして出崎理事長と間間会長、市川さんにも加わっていただきました。スキー愛好家の団体なのでどちらかというとスキー場でしか他のクラブとの交流ができないことから、オフシーズンにスキー場以外の場所、できればシーズン前にBBQをしながら会員同士の交流をしたいと思いますのです。

さて、実行委員会で分担を決めたものの、肝心の交流会をどうするのか頭を悩ませました。

参加クラブの自己紹介はもちろんのこと、どうやって参加者同士が交流できるのか。決まったのはビールの銘柄あてのゲームと、皆で元気に合唱することにしました。ビールの銘柄あてでは初級者は4種類のノンアルコールから外国産ビールまでを当てるクイズ、中級者は国内4メーカーの代表的なビールを当てるクイズとしました。残念ながら意外と難しく、最高で3点しか当たりませんでした。当然クイズで競争したので、盛り上げるため1等の景品はシャインマスカットに、2等以下はぶどう、みかん、山栗などの果物としました。皆で歌う合唱については、他の客もいることから大声では合唱できませんでしたが、実行委員の小柳さんのギターで大いに盛り上がりました。食事も予算の範囲内で国産和牛、牛タン、トントロ、鶏肉、玉こんにゃくと少し贅沢に準備しました。あとで、参加者に感想を聞いたところ大変好評でした。

実行委員会としての反省会はこれからですが、シーズン前のクラブ交流としては大成功に終わったと思われまます。参加者の皆さんありがとうございました。実行委員の皆さん大変ご苦勞様でした。

通信 11月号掲載「スキーセミナー2024」続編 ～当日のアンケートより～

スキー協の二大課題（会員の高齢化と会員減少）を克服するために何が必要か	気候危機と私たちができること	今後セミナーで取り上げてほしいこと、運営等
各クラブの活性化（行事の満足度の向上）のためのアイデアを交換する。細々と減っているクラブで行事が成り立たない場合、クラブ横断の企画が必要。	小松さんの話を聞いて自分が思っている以上に危機になっている事がわかった。周囲の方々に話すことから始めたい。	この時期なので専門家によるオフトレーニングや、シーズン中のトレーニングについてやってほしい。
健康維持のためのエクササイズなどの情報を共有してみんなで体力づくりをする企画も有効。会員を増やす為には団塊ジュニアとその子供たちを取り込んでいくことも必要ではないか。	変化を作り出すのには、わずか3.5%の人たちが声を上げれば可能という勇気を提起されました。自然破壊にならない方法があることを伝えていくことが大切。	高齢化で怪我や事故が増えています。減らすための知識や工夫について勉強し周知したい。
楽しく滑れる機会を実直に増やし、誘い合わせて例会に行く、それにつきまます。スキーセミナーはそのために有効。	気候変動・危機を強く不安に思っています。POWの活動に心強い思いを持ちました。日常でも取り組める事をやっていきたいと思ひます。	気候危機については引き続き取り上げて欲しいです。

第49回 東京スキー競技大会を熱く盛り上げましょう！！

今回で49回を数える東京スキー競技大会、コロナ禍を乗り越え、昨シーズンよりシャトー塩沢に会場を移しました。今回は、競技スキーの経験がないかた、また少ないかたでも参加しやすいよう運営を見直しました。また多くのかたが気軽に参加でき、みんなで奮闘を称え合えるような大会にしようと今、準備をしています。運も実力のうち、ということで、1日目は自分のタイムを予想する「申告タイム」での表彰も行います。

毎年参加されているかた、初めてのかた、クラブ員、非クラブ員問わずお誘い合わせの上、「交流」の場としても集まっていただきますよう、お願いいたします。

●会 場：シャトー塩沢スキー場吉里ゲレンデ（新潟県南魚沼市） ※コース長約 800m

●1日目GS（大回転）3本

1本目は練習滑走、2本目と3本目を公式記録とし合計タイムで表彰、および2本目を申告タイムレースとし別途表彰。（2本目の後にセット替え予定）

●2日目GS（大回転）2本

2本合計タイムで表彰。（セット替えなし）

●今回の特徴

- ✓大会コースは緩斜面中心で、競技スキー未経験者でも気軽に参加できます
- ✓未就学児クラス（無料）を新設しました
- ✓1日目は3本滑走できます。2日間で5本！！
- ✓男子のみ、年齢区分なしのフリーエントリークラスを新設しました

要項・申し込みはこちら→ <https://www.tokyoskikyo.org/?p=1085>

ク ラ ス ＊年齢は2025年2月8日現在

未就学	競技入門	スノーボード	小学生	中学生	男子1部 ～49歳	男子2部 50～59歳	男子3部 60～69歳	男子4部 70歳～79歳	男子5部 80歳～	フリーエントリークラス
					女子1部 ～54歳	女子2部 55～64歳	女子3部 65～74歳	女子4部 75歳～		

参加費（エントリー代/保険代含む）

	全国スキー協会員（クラブからのエントリー-新日本スポーツ連盟会員を含む）	一 般	小中学生 （未就学は無料）
2日間参加	9,000円	11,000円	3,000円
1日のみ参加	6,000円	7,000円	2,000円

★競技入門クラスは、エントリー代金より2日間参加は2,000円、1日参加は1,000円の割引を致します

「シャトー塩沢 GS練習会」

コーチ：三増健一さん（変更になる場合があります）

日時：2025年 1月 25日(土)～26日(日)

場所：シャトー塩沢スキー場 締め切り:1/15(水)

宿泊：シャトテル一本杉 〒949-6408 新潟県南魚沼市塩沢2071(025-782-1191)

参加費：25,000円（レッスン代、1泊2食、傷害保険）

競技スキーの経験がないかた、
経験が浅いかたにもおすすめ
のレッスンです！！

大成功だった「クラブ交流BBQ」

2024/10/27(日) 都立小金井公園

今年の東京スキー協クラブ交流 BBQ は、12 クラブ 42 名（子ども 2 名含む）の参加となりました。昨年までは平和駅伝の後に BBQ でしたが、今年は駅伝なしで交流会主体の BBQ としたためどのような交流ができるのか心配でした。しかし、結果としてクラブ紹介のほかにビール飲み比べや、みんなで歌うなどの企画で大いに盛り上がり大成功のうちに終了しました。

また、食べ物についても参加者に満してもらえよう国産和牛・豚の盛り合わせや、場を盛り上げるため玉こんにゃくや山栗を準備しました。また、景品にはフルーツを用意するなど工夫した結果、多くの参加者に大満足の BBQ 大会となりました。

（実行委員長 星野 昌弘）



「初めて参加して」 横山 淳一（モルゲンローテSC）



東京スキー協主催のクラブ交流 BBQ に初めて参加しました。天気はポツポツと時々雨粒が落ちる程度で、暑くなく過ごしやすい天気でした。出崎理事長のあいさつの後、乾杯でスタート。それぞれ自分のクラブの仲間と協力して火をおこし、肉、野菜、焼きそばを作っていました。

いろんな人と話をすることができましたが、その内容は、新たに加入するメンバーが少ない。少子化のためか若い人の加入が少なくメンバーも高齢化している。クラブの解散／スキー協からの脱退があった。けがや病気でスキーに行く機会が減った／できなくなった。スキー場へ行くための移動手段がない。レースに参加する人が年々減っている。行事を計画しても参加者が少なく開催自体が難しい。指導員が少ない／高齢化しているため、十分指導ができない。温暖化のせい、ここ数年は雪が少ない、スキー場のオープンが遅い、

閉鎖も早い。物価が上がり、どのスキー場のリフト券も高額になった。などと明るい話題が少ない中、この行事は各クラブの情報交換や、開催行事をお互いに紹介しあえる機会であること、参加者からは来シーズンはどこのスキー場へ行きたい、何をしたいなどと希望や期待を聞くこともでき、熱い思いが伝わってきて、シーズン突入前の決起集会のようで、大いに盛り上がりました。

余興でビールのメーカー当て、ビールの銘柄当ての飲み比べをし、なかなか当てられずに、参加者は苦戦していました。笑 景品はシャインマスカットと豪勢！ 小柳さんのギターに合わせて皆で歌を歌い素敵な行事でした。

秋の休日、久しぶりに皆さんの元気な顔を見、おいしいお肉を食べ、おいしいお酒を飲んで、楽しいひと時を仲間と一緒に過ごすことができました。ありがとうございました。次は雪の上でお会いしましょう。雪の上に立てるまで後1か月ほど、皆さんにとって次のシーズンが良いものとなることを願っています。

10月26日、第13回の指導員ミーティングが東京の教育技術局の主催で目黒区の緑が丘で開かれ、10名が参加しました。3月の春のテクニカルフェスタに参加した人の滑りを見て、指導のポイントと集団討議による教室のカリキュラム構成までを2グループで検討し、発表しました。[KJ法]と呼ばれる集団討議法でした。若い2名の指導員が熱心に討論に参加し、発信していました。この成果が、12月のテクニカルフェスタはじめ、今期の行事に生かされます。(広報局 小柳 光雄)



12・1月のカレンダー

12月	行事名	1月	行事名
3(火)	山スキー委員会	11(水)	常任理事会
7-8(土日)	中央研修会(週末プラン)	11-13(土-月)	かたしなポールキャンプ
8(日・PM)	東京スキー協技術部シーズンインキャンプ	11-13(土-月)	パウダーフェス北海道(全国)
9-10(月火)	中央研修会(平日プラン)	11-12(土日)	スノーボード部ベーシックキャンプ・技能テスト検定会
10(火)	広報局会議	14(火)	広報局会議
11(水)	常任理事会	18-19(土日)	かぐら山スキー教室
13(金)	指導員研修会(応用) 受検者レベルアップ	24(火)	通信発送
13-15(金-日)	テクニカルフェスタ	25-26(土日)	シャトー塩沢GS練習会
14-15(土日)	指導員研修会(基礎)	25-26(土日)	STC&デモ選(北海道)
14-15(土日)	関東B初・中級指導員養成実技		
19(木)	東京スキー競技大会実行委員会⑥		
24(火)	通信発送		

編集後記 エビノシippo

高齢化が進む現在スキー場に行く手段も難しくなりつつあります。今年の夏は暑い日がいつまでも続き秋の気配を余り感じることなく冬の到来、シーズンインです。雪が降ってくれることを祈るばかりです。(M.H)

会議の報告

第57期 第4回常任理事会 2024.10.9 (水)

Zoomによるオンライン会議 出席9人/12人中

【報告・討議事項】

1. 会員登録・公認資格者登録・登録料及び会費納入状況
2. 指導員ミーティングについて
10月26日(土)、参加申込状況:11名。参加者を増やす工夫が必要との声が多かった。「スキーリーダー」での伝え方にも検討が必要。
3. 東京競技大会の準備状況説明、要項修正版の確認
11月7日に実行委員会にて参加見込み状況、役員配置、宣伝方法を確認する。神奈川スキー協、千葉スキー協への参加申し入れを行いたい。その方法を具体的に詰める
4. クラブ交流BBQの報告
10月27日(日)交流会主体で開催、12クラブ42名参加(子ども2名)。収支は黒字。残金は行事収入として処理が望ましい→実行委員会にて決定。今後、感想など集約し総括して来年度に反映していく。
5. 組織拡大交流集会の準備状況
11月30日(土)13時から開催予定。SNSの活用、運用中のクラブからの報告にも期待(こなゆき、EGS、シーハイル)。SNSの運用方法についてはスキルが必要(アカウントの扱い、公開範囲、広告許容など)。各クラブの代表者へ連絡し、1名以上の参加を呼び掛ける。
6. 山スキーの集いの準備状況

ZOOM参加者4名+対面参加。出崎理事長挨拶予定。

全国スキー協で地球温暖化防止のペナント作成(500枚)、配布方法は今後全国理事会で決まる。

7. テクニカルフェスタの準備状況
11/4現在22名 申し込み締め切り11/25までに更なる参加を促す。
8. クラブアンケートの分析結果報告
各クラブ代表者に結果まとめを配布する。クラブの改善に活用していただきたい。クラブを元気にする秘訣が読み取れる。
9. その他各局から
広報局から通信12月号について
クラブリレー記事の計画を説明、協力をお願い。スノボ指導員挑戦者へのサポートや情報共有への協力を要請。東京スキー競技大会の詳細要項の記事を依頼。
10. 第3回理事会の準備
11月14日(木)19時半~21時、ZOOM会議
会議の目的:シーズン中の東京スキー協主催行事の成功と各クラブの行事、活動の活性化の意思統一を行う。
議題(事前に発言準備、資料の準備をする)
①会員登録、公認資格者登録、会費及び登録料の納付について ②テクニカルフェスタの準備状況と参加の呼びかけ ③東京スキー競技大会の準備状況と参加の呼びかけ ④春のテクニカルフェスタの日程 ⑤組織交流集会への参加の呼びかけ
各クラブからの発言の依頼
①各クラブのスノーシーズンの活動予定の報告 ②他クラブへの参加の呼びかけ
11. その他
第6回常任理事会:12月11日(水)、20時から

「かたしなポールキャンプ」 かたしなレーシングキャンプ リ・スタート3年目

コーチ:三増健一さん (変更になる場合があります)

日時:2025年1月11日(土)~13日(祝・月)

場所:かたしな高原スキー場 締め切り:12/24(火)

宿泊:尾瀬しんこう荘

〒378-0413 群馬県利根郡片品村越本 629(0278-58-2329)

詳しくは→ <https://www.tokyoskikyo.org/?p=1072>

内容(予定)

- 11日、12日 GSL
※12日はGSLフリートレーニングを行います(ポールはくぐりません)
8:50~15:00、各日夕方に宿でビデオミーティングあり
- 13日 GSL
8:50~14:00 (ミーティングなし)